

現状の水害リスクや取組状況の共有

岩国地域の県管理河川における大規模氾濫に関する
減災対策協議会



平成29年3月

共有すべき現状の水害リスク

- 県管理河川の河川監視の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- 過去の水害被害・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

共有すべき現状の減災に係る取組状況

- 河川整備・管理に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
 - チャレンジプラン
 - 県管理河川の整備状況
 - 河川巡視・堤防点検
- 水防に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
 - 重要水防箇所の設定
 - 水防資材の整備
 - 洪水に備えた事前準備
- 情報伝達、避難等に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
 - 洪水に備えた事前準備
 - 避難勧告等の発令基準
 - 住民への情報伝達
- 防災知識の普及・啓発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
 - 出前講座・ワークショップ・広報

共有すべき現状の水害リスク

県管理河川の河川監視の現状

- ◆ 山口県では、108水系、474河川(一級河川:2水系、40河川 二級河川:106水系、434河川)の管理を行っています。
- ◆ 県管理河川のうち洪水予報河川に6河川、水位周知河川に58河川を指定し監視しています。

山口県管理河川の河川監視状況一覧表(1/3)

市 町	対 象 河 川 な ど		
	洪水予報河川	水位周知河川	その他河川
下関市	—	木屋川、田部川、神田川、武久川、綾羅木川、友田川、川棚川、栗野川	56河川
宇部市	厚東川水系厚東川	真締川、中川、有帆川	25河川
山口市	樫野川水系樫野川 仁保川	島地川、南若川、一の坂川、今津川、井関川、阿武川、蔵目喜川、生雲川	63河川
萩市	—	阿武川、橋本川、玉江川、明木川、蔵目喜川、大井川、須佐川、田万川、原中川	61河川

山口県管理河川の河川監視状況一覧表(2/3)

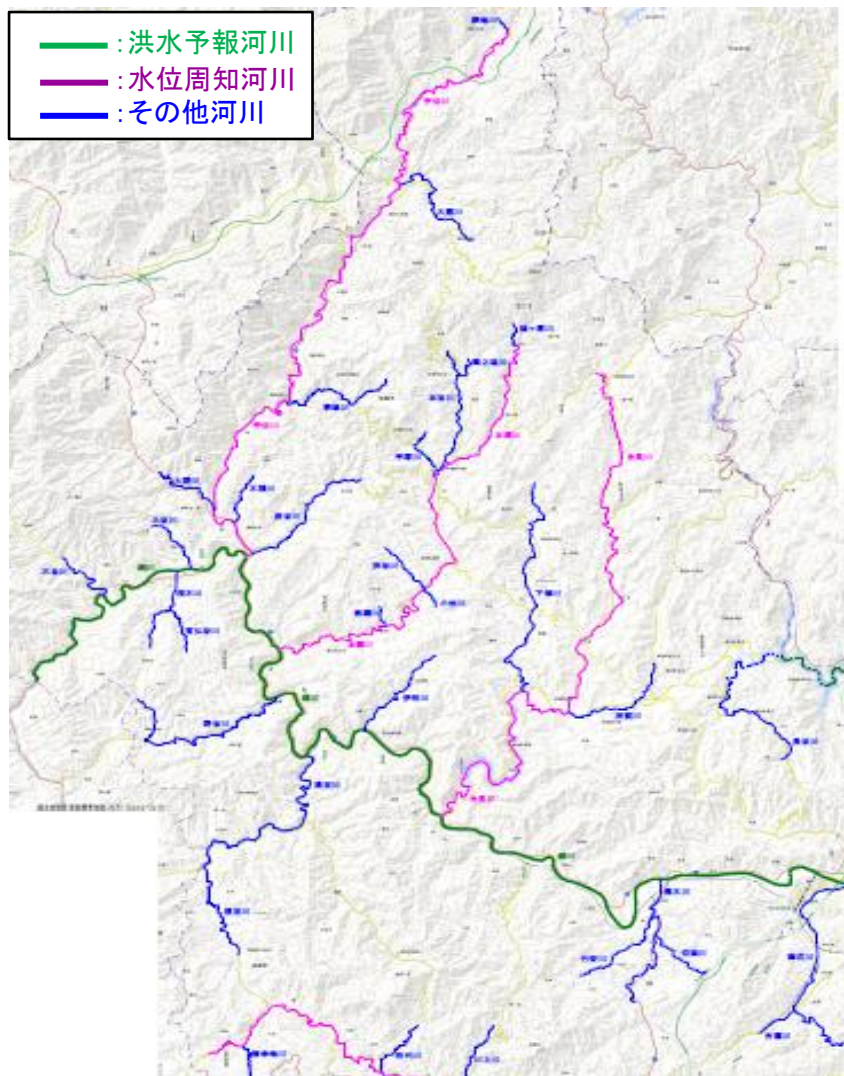
市 町	対 象 河 川 な ど		
	洪水予報河川	水位周知河川	その他河川
防府市	—	柳川、馬刀川	19河川
下松市	—	切戸川、平田川、末武川	4河川
岩国市	錦川水系錦川 門前川	生見川、本郷川、宇佐川、平田川、由宇川、島田川、東川	48河川
光市	島田川水系島田川	—	8河川
長門市	—	木屋川、泉川、掛淵川、大坊川、深川川、三隅川	22河川
柳井市	—	柳井川、土穂石川、灸川	13河川

山口県管理河川の河川監視状況一覧表(3/3)

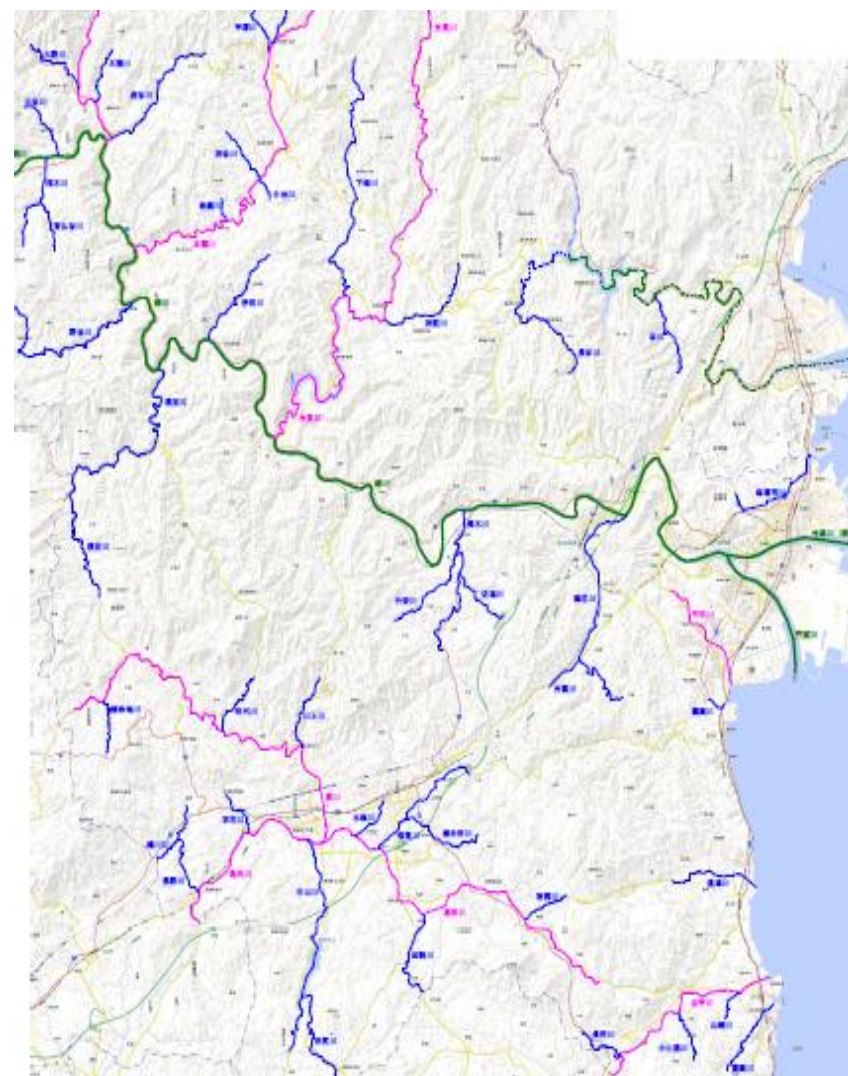
市 町	対 象 河 川 な ど		
	洪水予報河川	水位周知河川	その他河川
美祢市	—	厚東川、大田川、厚狭川	41河川
周南市	島田川水系島田川	島地川、錦川、渋川、西光寺川、富田川、夜市川	19河川
山陽小野田市	—	有帆川、厚狭川	7河川
周防大島町	—	屋代川、三蒲川、宮崎川、宮川	10河川
和木町	—	—	5河川
田布施町	—	田布施川、灸川	8河川
平生町	—	大内川、田布施川、灸川	4河川
阿武町	—	—	9河川

県管理河川の河川監視の現状

山口県管理河川の河川監視状況図(岩国市)



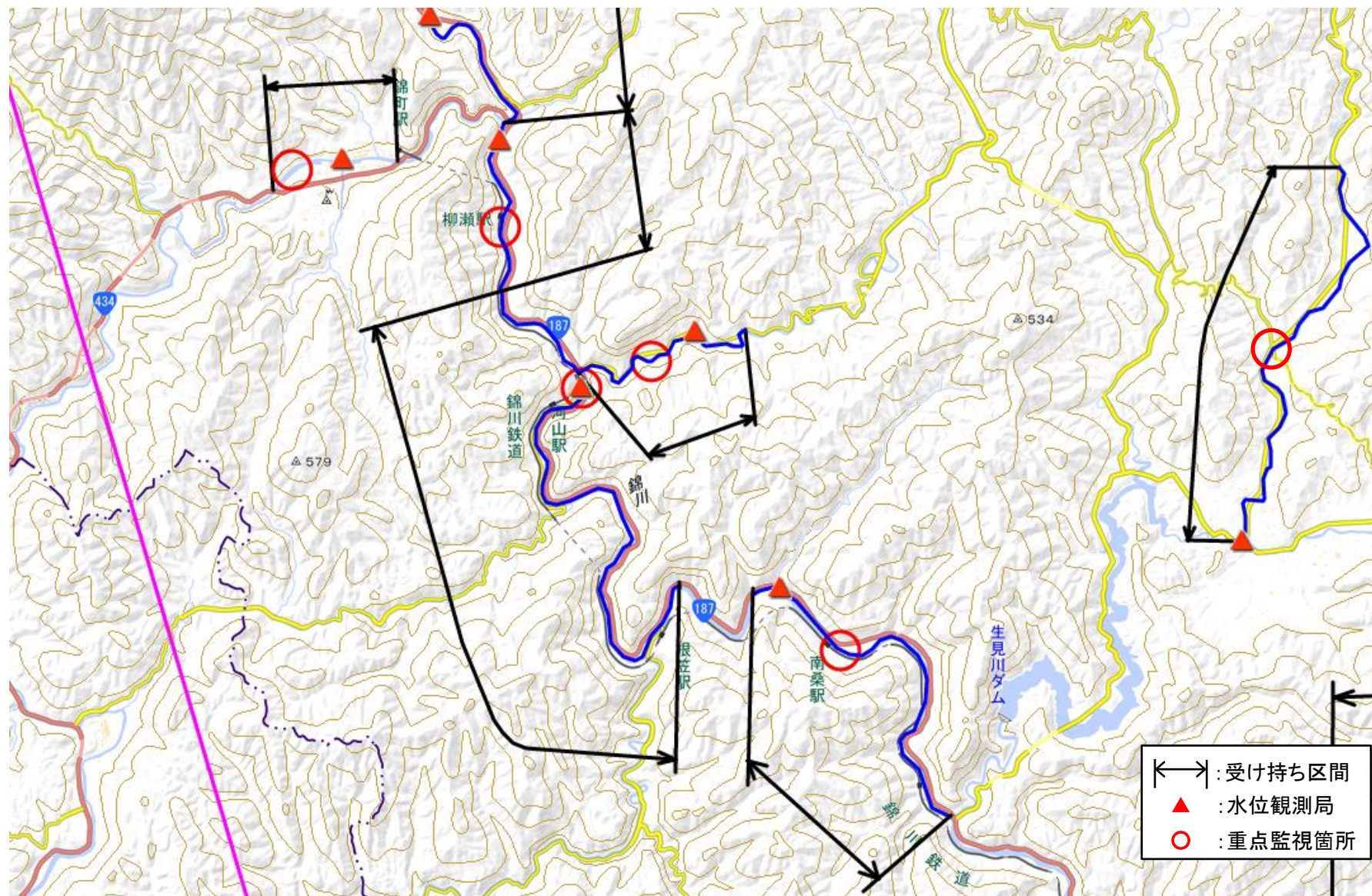
〈岩国市北部〉



〈岩国市南東部〉

県管理河川の河川監視の現状

【事例】錦川水系中流域の水防警報河川の指定区間と河川監視の状況



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平27情複、第1315号)」

過去の水害被害

◆ 岩国市を代表する錦川では、過去に大きな水害が発生しています。

＜錦川における過去の主な水害被害＞

年	原因	被災内容				被害額 (百万円)
		全壊 (戸)	半壊 (戸)	床上浸水 (戸)	床下浸水 (戸)	
昭和5年8月12日	台風	-	-	1349		-
昭和9年9月21日	室戸台風	24	18	30	471	3
昭和10年6月27日	梅雨前線	22	31	921	5,804	3
昭和11年7月23日	台風	7	13	32	292	1
昭和16年6月25日	梅雨前線	24	22	6,809		18
昭和20年9月17日	枕崎台風	1,330	2,760	12,679	18,442	277
昭和25年9月12日	キジヤ台風	5	61	285	1,242	320
昭和26年10月13日	ルース台風	47	30	1,385	6,140	435
昭和29年9月24日	台風15号	14	49	110	1,333	-
昭和32年7月2日	梅雨前線	2	3		37	-
昭和35年7月7日	梅雨前線	22	2	435	2,558	-
昭和39年6月25日	梅雨前線	2	5	39	1,449	875
昭和40年6月18日	台風9号、梅雨前線	8	10	347	6,535	567
昭和44年7月7日	梅雨前線	3	1	56	2,112	1,022
昭和45年8月14日	台風9号	10	7	13	28	556
昭和46年8月4日	台風19号	3	12	8	88	906
昭和47年7月11日	梅雨前線				48	10
昭和47年8月20日	寒冷前線				190	93
昭和49年9月7日	台風18号			11	235	1,348
昭和50年8月16日	台風5号		1	2	132	1,202
昭和51年9月12日	台風17号	8	5	11	169	3,144
昭和54年6月26日	梅雨前線		1	5	415	2,242
昭和59年8月21日	台風10号					220
昭和60年6月23日	梅雨前線、台風9号			1	137	3,287
平成2年6月15日	梅雨前線				1	2
平成7年7月2日	梅雨前線				13	15
平成9年5月13日	豪雨				3	1
平成11年9月24日	台風18号	2	3	29	94	1,310
平成16年8月30日	台風16号			1	29	47
平成17年9月6日	台風14号		327	926	573	12,472



昭和26年10月：ルース台風_出水状況



平成11年9月：台風18号_岩国市錦町出合橋付近



平成17年9月：台風14号_錦帯橋補助橋脚流出

共有すべき現状の減災に係る取組状況

河川整備・管理に関する事項～チャレンジプラン～

◆ 「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」は、「活力みなぎる山口県」の実現に向けて、新たな県政運営の指針として、県が進める政策の基本的な方向をまとめたものです。

突破プロジェクト
12

第4章 **Ⅳ 安心・安全確保戦略**

災害に強い県づくり推進プロジェクト

大規模な自然災害等の発生に備え、災害に強い県づくりを進めるため、防災対策・危機管理体制の充実など災害対応力の強化を図るとともに、社会インフラの老朽化対策、公共施設や民間建築物の耐震化、地域防災活動の促進などハード・ソフトの両面からの防災・減災対策を進めます。



新たな県づくりの推進方向

県づくりの基本目標

人口減少・少子高齢社会にあっても、元気な産業や活気ある地域の中で、県民誰もがいつと暮らせる「活力みなぎる山口県」の実現を目指します。

「活力みなぎる山口県」の実現



県政推進の基本姿勢

- 市町、関係団体、企業、国民の力の結集
- 現場重視・成果重視・スピード重視の3つを基本

活力ある未来を拓く～重点的な施策の推進～

5つの未来開拓戦略

本県が直面する様々な課題の克服に向けて、果敢にチャレンジし、「活力みなぎる山口県」を創っていくため、

- 本県の元気を創出する攻めの取組である「産業」「地域」「人材」の活力創出
- その基礎を支える県民の「安心・安全」の確保
- こうした取組を善美に進めるための「県政の基礎の強化」

の5つの「未来開拓戦略」を政策の柱として設定

15の突破プロジェクト

5つの未来開拓戦略の下に、課題を突破し活力ある未来を拓いていくため、選択と集中の視点に立ち、重点的に政策を進める15の「突破プロジェクト」を設定

64の重点施策

15の突破プロジェクトには、各プロジェクトの達成に向けて重点的に取り組む施策として、64の「重点施策」を設定

64の重点施策ごとに、4年間の施策を善美に進めるための具体的な実施工程を示す「年次スケジュール」を明記

123の活力指標

突破プロジェクトごとに、プランの進捗状況を測るとともに、市町・県民等と共に目指していく具体的な数値目標として、123の「活力指標」を設定

施策の展開



5つの未来開拓戦略

- I 産業活力創造戦略
- II 地域活力創造戦略
- III 人材活力創造戦略
- IV 安心・安全確保戦略
- V 行財政基盤強化戦略

河川整備・管理に関する事項～県管理河川の整備状況～



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1420号)」

河川整備・管理に関する事項～河川巡視・堤防点検～

◆ 河川を背後地の状況や地域の特性などに応じた区間に区分(3段階に設定)し、区間区分ごとに河川巡視・堤防点検の実施頻度を設定して維持管理を行っています。

<区間区分表>

区間区分	a	b	c
内容	特に治水上の影響が大きい区間 (洪水予報河川、水位周知河川、水防警報河川、改修計画がある河川の中で、堤防高4m以上の郊外、または堤防高2m以上の都市部)	治水上の影響が大きい区間 (洪水予報河川、水位周知河川、水防警報河川、改修計画がある河川の中で、a区間以外、及び、洪水予報河川、水位周知河川、改修計画がある河川以外の河川の中で、堤防高4m以上の郊外、または堤防高2m以上の都市部)	治水上の影響が小さい区間 (氾濫による人家への影響がほとんどない河川の区間) (a区間・b区間以外)

主要区間(洪水予報河川、水位周知河川、水防警報河川、改修計画がある河川)

背後地 堤防高	都市部(DID)	郊外(人家点在)	その他(田畑)
$H \geq 4m$	a	a	b
$2m \leq H < 4m$	a	b	b
$H < 2m$	b	b	b

一般区間(主要区間以外の区間)

背後地 堤防高	都市部(DID)	郊外(人家点在)	その他(田畑)
$H \geq 4m$	b	b	c
$2m \leq H < 4m$	b	c	c
$H < 2m$	c	c	c

<河川巡視状況>



河川整備・管理に関する事項～河川巡視・堤防点検～

<区間区分における実施内容>

区間区分	a	b	c
河川維持管理の実施項目			
(1) 日常的な巡視・点検			
巡視 土地・流水の占用関係 工作物の設置状況、土地の形状変更状況（盛土、掘削等） 産出物の採取に関する状況（盗掘、不法伐採等） 河川管理上支障を及ぼすおそれのある行為の状況（廃棄物の不法投棄、汚水の排水等）	6回/年	2回/年	1回/年
点検 堤防の出水期前点検（堤体、法面、天端、堤脚部、坂路等） 護岸等（高水護岸、低水護岸、根固め、護床工等）の出水期前点検 河道内の変状の把握（深掘れの状況、樹木の繁茂状況、土砂等の堆積状況等）	出水期前に目視点検を行う	出水期前に目視点検を行う	出水期前に目視点検を行う
(2) 出水後の巡視・点検			
巡視・点検 堤防の出水中、出水後点検（堤体、法面、天端、堤脚部、坂路等） 護岸等（高水護岸、低水護岸、根固め、護床工等）の出水中、出水後点検 河道内の変状の把握（深掘れの状況、樹木の繁茂状況、土砂等の堆積状況等）	出水状況に応じた緊急巡視を行う（車上巡視）	出水状況に応じた緊急巡視を行う（車上巡視、主要区間が対象）	出水状況に応じた現地確認を行う

水防に関する事項～重要水防箇所の設定～

- ◆ 「重要水防箇所」とは、洪水時に危険が予想され重点的に巡視点検が必要な箇所のことです。
- ◆ 「重要水防箇所」は、市町からも聞き取り調査を行い、箇所の選定を行っています。
- ◆ 毎年、出水期前には市町へ見直し調査を行っています。

重要水防箇所一覧(県管理区間)

<平成28年度 指定状況>

○県管理区間(岩国市内)
: 621箇所(83箇所)

【参考】国管理区間: 172箇所

ア 岩国土木建築事務所

番号	水系名	河川名	水防管理団体名	位置			左岸 右岸	延長(m)
				市	町	大字等 字		
1	麻里布川	麻里布川	岩国市	岩国市	立石町		左	1,300
2	麻里布川	麻里布川	岩国市	岩国市	立石町		右	1,300
3	錦川	錦川	岩国市	岩国市	旭町		右	2,400
4	錦川	錦川	岩国市	岩国市	日の出町、川口町、今津町		左	900
5	錦川	門前川	岩国市	岩国市	尾津町、門前町		右	450

614	田万川	田万川	萩市	萩市	中小川～下小川	小川14、15、22～24区	左右	2,700
615	田万川	田万川	萩市	萩市	弥富下	弥富7区～9区	左右	4,500
616	田万川	原中川	萩市	萩市	上小川西分	小川4、5区	左右	3,000
617	田万川	大江後川	萩市	萩市	上小川西分	小川10区	左右	1,700
618	須佐川	須佐川	萩市	萩市	須佐	中畑	左右	1,200
619	須佐川	唐津川	萩市	萩市	須佐	中畑	左右	800
620	阿武川	戴目喜川	萩市	萩市	吉部下	野田～志和田	左右	3,500
621	江津川	江津川	萩市	萩市	須佐～下田万	上三原～須佐地	左右	2,800
計	72箇所							87,400
総計	621箇所							609,050

水防に関する事項～水防資材の整備～

◆ 山口県では各土木建築事務所等に水防用器具及び資材を備蓄しており、水防管理団体及び水防協力団体の備蓄資器材で不足するような緊急事態に際しては、資器材の提供を行っています。

＜山口県内の水防倉庫数＞

市町所有(岩国市内) : 233棟(34棟)
 県所有(岩国市内) : 14棟(2棟)
 国所有(岩国市内) : 5棟(1棟)



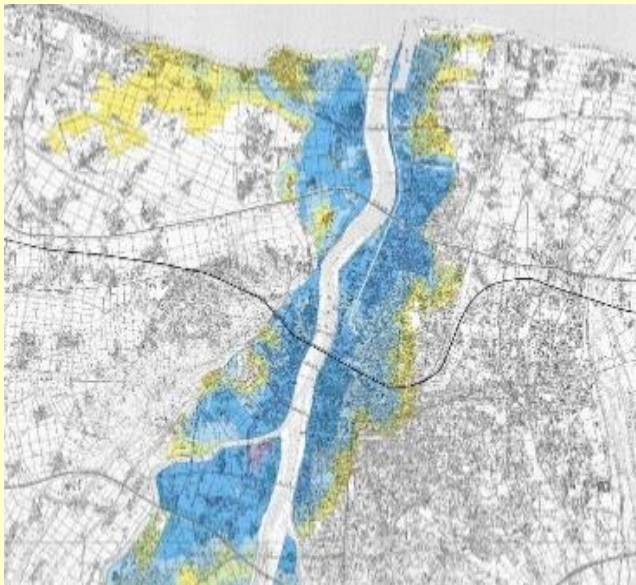
山口県内の水防倉庫に保管する備蓄資材及び器具数

	輸 送 設 備				備 蓄 器 具											備 蓄 資 材							
	乗用車(台)	四輪駆動車(台)	トラック		スコップ	つるはし	くわ	おの	掛矢	かま	ペンチ	のこ	じょれん	ハンマー	照明器具	ロープ(本)	杭(本)			鉄線(本)		土のう袋(枚)	ブルーシート(枚)
			大	小													5m	3m	2m	11番	14番		
水防管理団体合計(市町)	608	137	35	183	3,350	657	834	503	799	2,103	337	730	368	451	514	1,049	210	2,778	14,722	732	699	314,333	6,553
土木建築事務所合計(県)	105	37	0	0	317	148	100	37	55	170	50	69	153	41	13	301	0	0	1,655	283	78	61,925	1,245
国土交通省合計(国)	8	5	0	0	298	12	0	8	128	28	26	18	0	81	22	171	0	0	3,681	200	0	53,880	847
総計	721	179	35	183	3,965	817	934	548	982	2,301	413	817	521	573	549	1,521	210	2,778	20,058	1,215	777	430,138	8,645
岩国土木建築事務所管内計	55	10	3	14	679	167	170	92	178	319	53	96	173	119	74	135	200	230	1284	365	74	72030	881

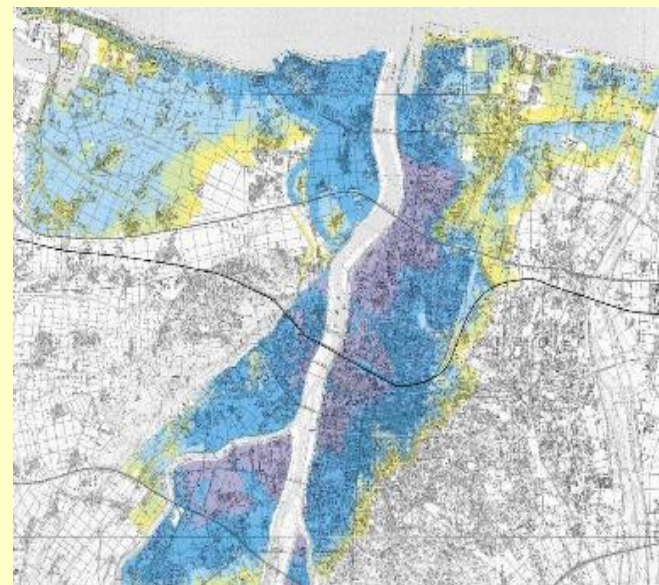
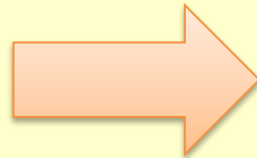
出典:平成28年度 山口県地域防災計画

- ◆ 現在公表している「計画降雨」(河川整備において基本となる降雨)を対象とした洪水浸水想定区域図に加え、新たに「想定し得る最大規模の降雨」に対する洪水浸水想定区域図の作成に着手しており、順次公表します。
- ◆ 洪水浸水想定区域図に基づく市町の洪水ハザードマップの作成に関する技術的支援を行います。

最大クラスの洪水浸水想定区域イメージ



河川整備において基本となる降雨を前提とした洪水浸水想定区域

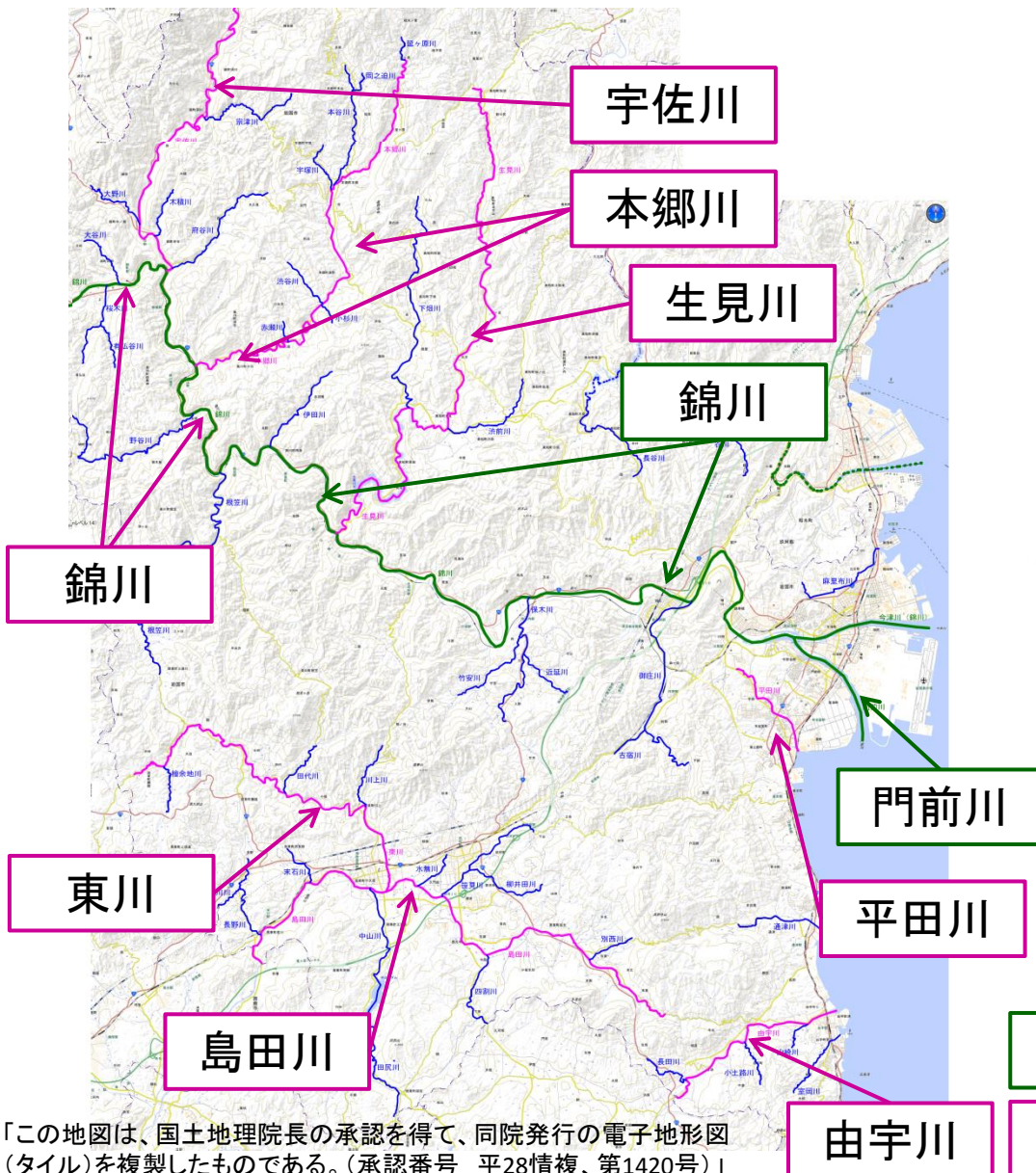


想定し得る最大規模の降雨を前提とした洪水浸水想定区域

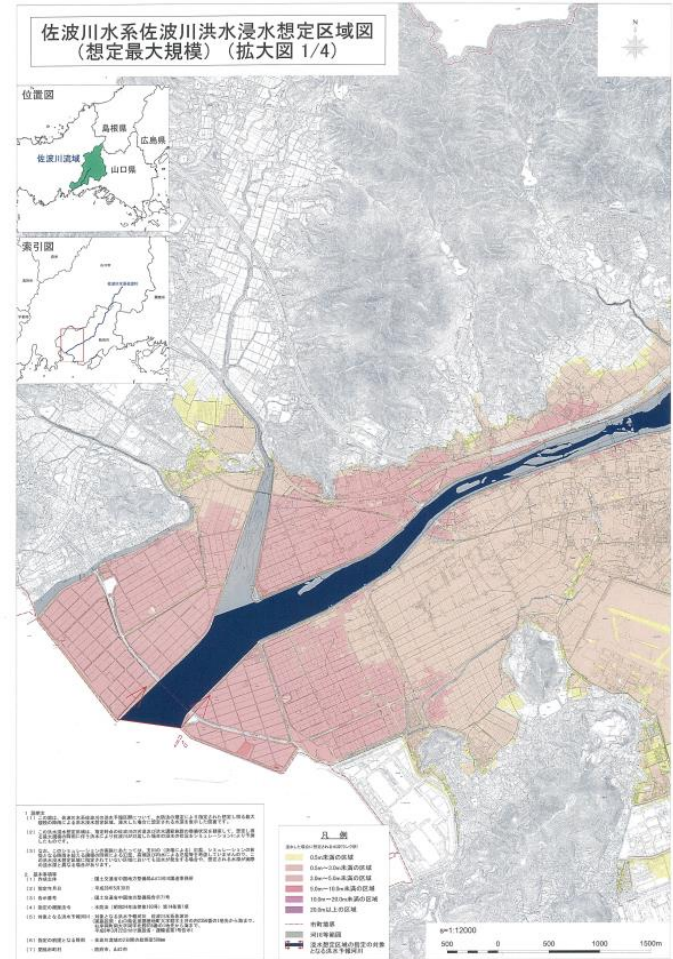
※ 県管理河川では、年超過確率1/10～1/100で設定

情報伝達、避難等に関する事項～洪水に備えた事前準備③～

<洪水浸水想定区域図対象河川(岩国市)>



<イメージ図>



【参考】想定し得る最大規模の降雨に対する洪水浸水想定区域図(一級河川佐波川水系佐波川)

洪水予報河川
水位周知河川

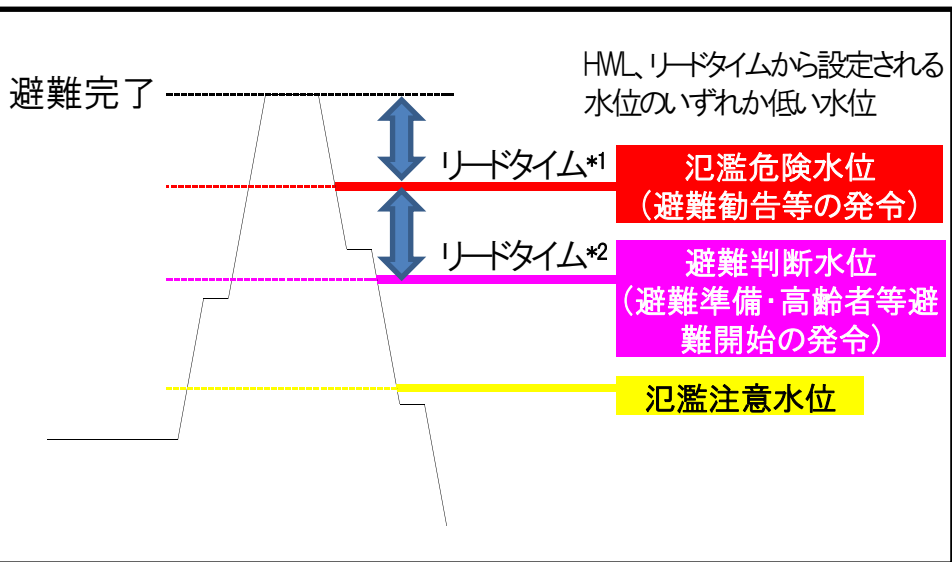
「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1420号)」

◆「危険水位等の設定要領の改訂について」(H26.4.8付け国土交通省通達)に基づき、山口県では平成27年度に基準水位の見直しを行っています。

「洪水予報河川」における基準水位設定

<基準水位を目安とする自治体の行動>

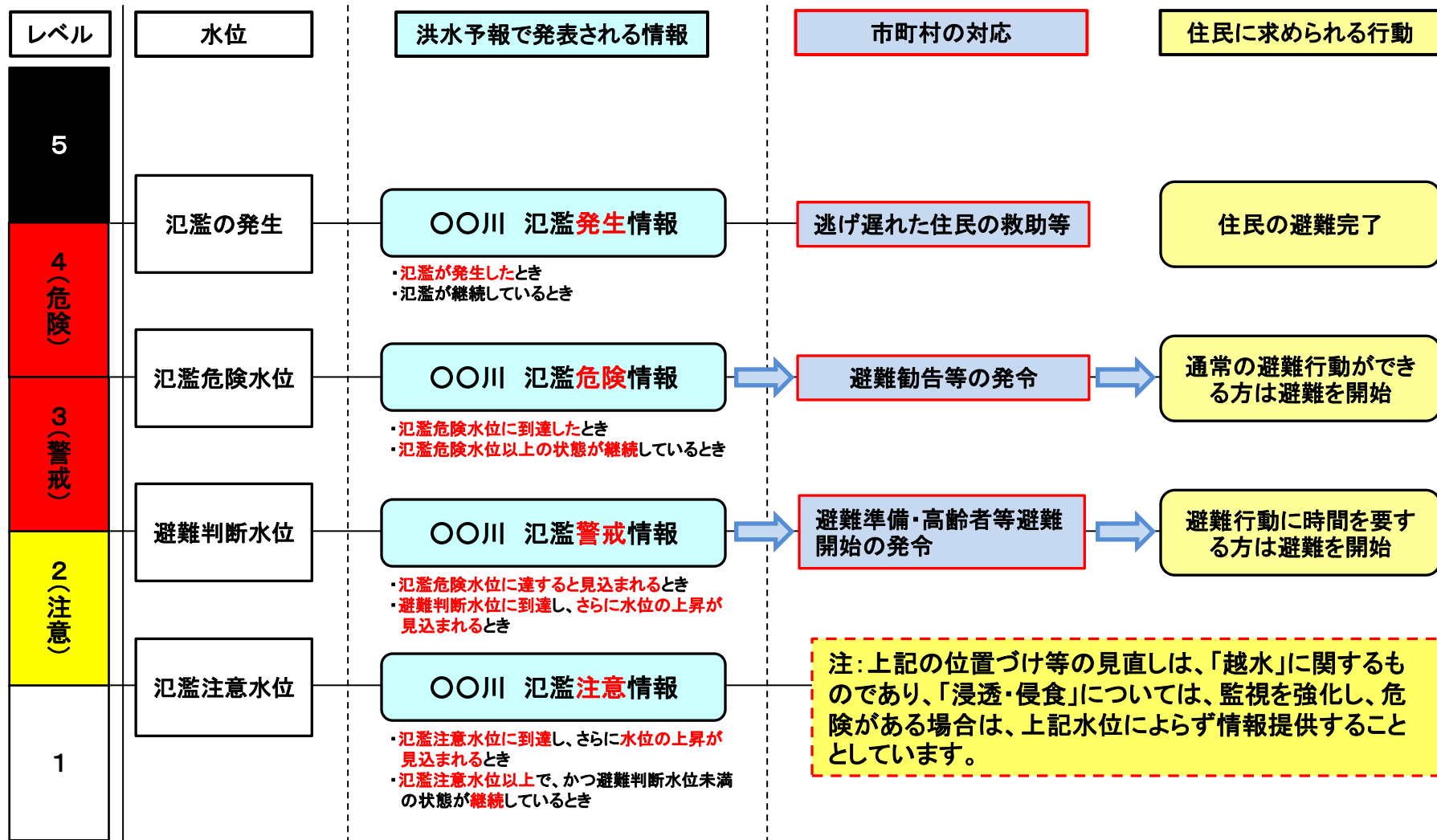
<基準水位の設定に関する考え方>



危険度レベル	水位	各水位を目安とする自治体の行動
5		
4 (危険)	氾濫危険水位	【氾濫危険水位】 (特別警戒水位) ・市町長の 避難勧告 等の発令判断の目安 ・住民の避難判断の目安の参考となる水位
3 (警戒)	避難判断水位	【避難判断水位】 ・市町長の 避難準備・高齢者等避難開始 の発令判断の目安 ・住民の氾濫に関する情報への注意喚起
2 (注意)	氾濫注意水位	【氾濫注意水位】 ・水防団の出動の目安
1		

*1: 避難勧告発令・情報伝達及び避難等に要する時間
 *2: 避難準備・高齢者等避難開始の発表・情報伝達、避難場所の開設等に要する時間

- ◆ 洪水予報河川では、**洪水の予報**を行っており、発表する情報としては、「**氾濫注意情報**」、「**氾濫警戒情報**」、「**氾濫危険情報**」、「**氾濫発生情報**」の4つがあります。
- ◆ 一方、**水位周知河川**では、**基準水位に到達した旨の情報**が発表されます。

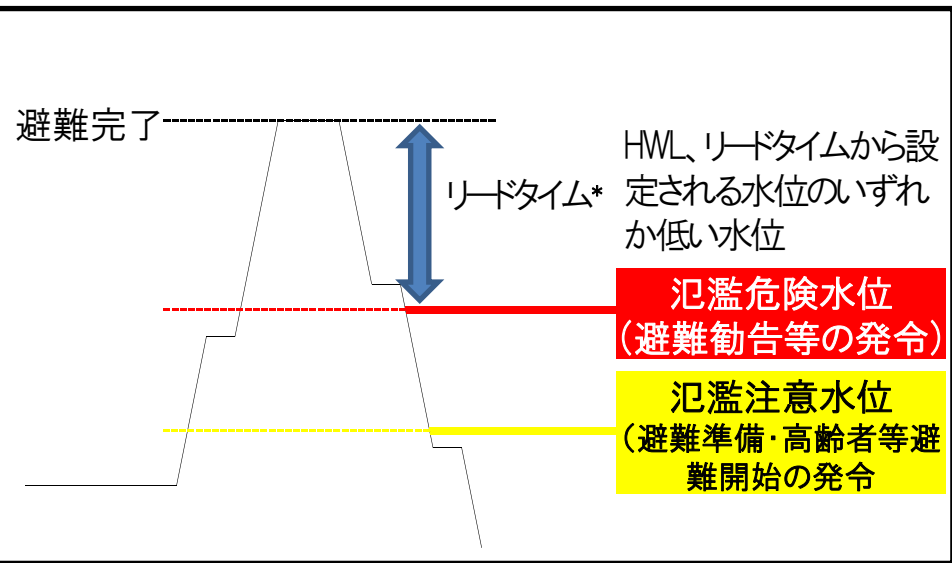


◆「危険水位等の設定要領の改訂について」(H26.4.8付け国土交通省通達)に基づき、山口県では平成27年度に基準水位の見直しを行っています。

「水位周知河川」における基準水位設定

<基準水位を目安とする自治体の行動>

<基準水位の設定に関する考え方>



危険度レベル	水位	各水位を目安とする自治体の行動
5		
4 (危険)	氾濫危険水位	【氾濫危険水位】(特別警戒水位) ・市町長の 避難勧告 等の発令判断の目安 ・住民の避難判断の目安の参考となる水位
3 (警戒)		
2 (注意)	氾濫注意水位	【氾濫注意水位】 ・市町長の 避難準備・高齢者等避難開始 の発令判断の目安 ・水防団の出動の目安
1		

*：避難勧告発令・情報伝達及び避難等に要する時間

情報伝達、避難等に関する事項～住民への情報伝達①～

◆ 山口県土木防災情報システムでは、パソコンやスマートフォン等を利用して、県内の雨量や河川の水位、洪水予報などをリアルタイムで配信しています。

○アドレスとして以下のURLを入力するとトップページが表示されます。

PC版 <http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/>

携帯版 <http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/k/>

スマホ版 <http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/sp/>

○バーコード読み取り機能を使用する場合は下記のQRコードを読み取ってください。



スマホQRコード



携帯QRコード

○山口県庁のホームページにもリンクがあります。



情報伝達、避難等に関する事項～住民への情報伝達②～

雨量の状況をリアルタイムに確認できます。

山口県土木防災情報システム
更新 用語集

ホーム
雨量情報
水位情報
ダム情報
潮位情報
洪水予報

気象情報

レーダー

20日19時15分

台風情報

現在台風は発生していません。

スマートフォンサイトへ切替

本日訪問者数 00000770 累計訪問者数 06676632

お知らせ

- 2016/12/19 システムメンテナンスについて
- 2016/12/19 水位局の欠測について

雨量情報

雨量マップ

雨量観測局一覧

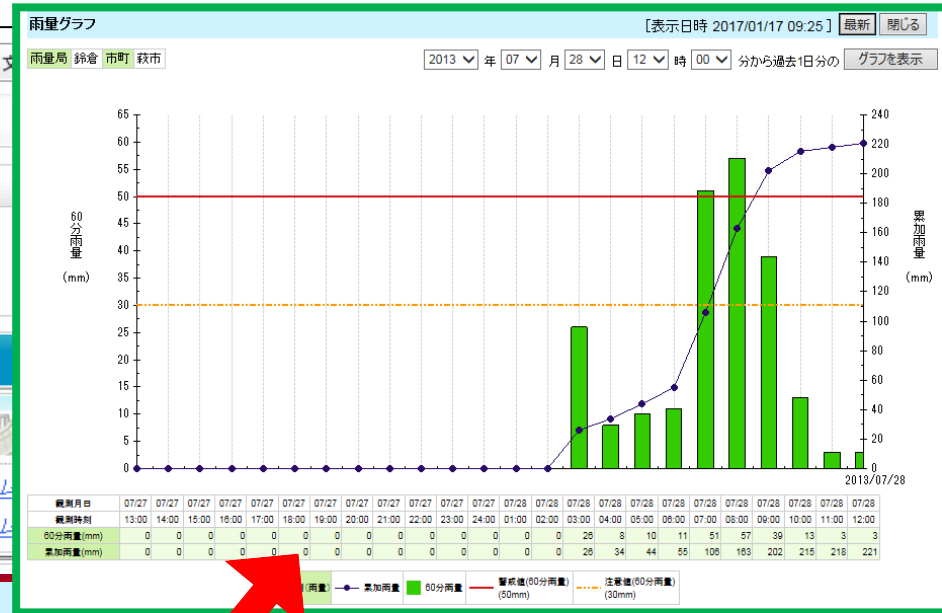
水位情報

水位マップ

水位観測局一覧

詳細マップ

- 山口県全域
- 鮎谷
- 平和橋
- 柱島
- 三瀬川
- 田尻
- 交野土木
- 沖市
- 小瀬川ダム
- 生見川ダム
- 鏡
- 中山山ダム
- 御庄山ダム
- 南岩国
- 高照寺山
- 羅渡
- 岩国土木
- 松尾峠
- 寺山
- 宇佐郷
- 瀬戸
- 平郡
- 山西
- 日復



グラフのほかに、一覧表でも表示できます。

情報伝達、避難等に関する事項～住民への情報伝達③～

水位の状況をリアルタイムに確認できます。

山口県土木防災情報システム

ホーム | 雨量情報 | 水位情報 | ダム情報 | 潮位情報 | 洪水予報 | 土砂災害

気象情報 ▶ 表示情報設定

お知らせ

- 2016/12/19 システムメンテナンスについて
- 2016/12/19 水位局の欠測について

見る

雨量情報 | **水位情報** | ダム情報

雨量マップ | **水位マップ** | ダムマップ

雨量観測局一覧 | 水位観測局一覧 | ダム観測局一覧

①

詳細マップ

山口県全域

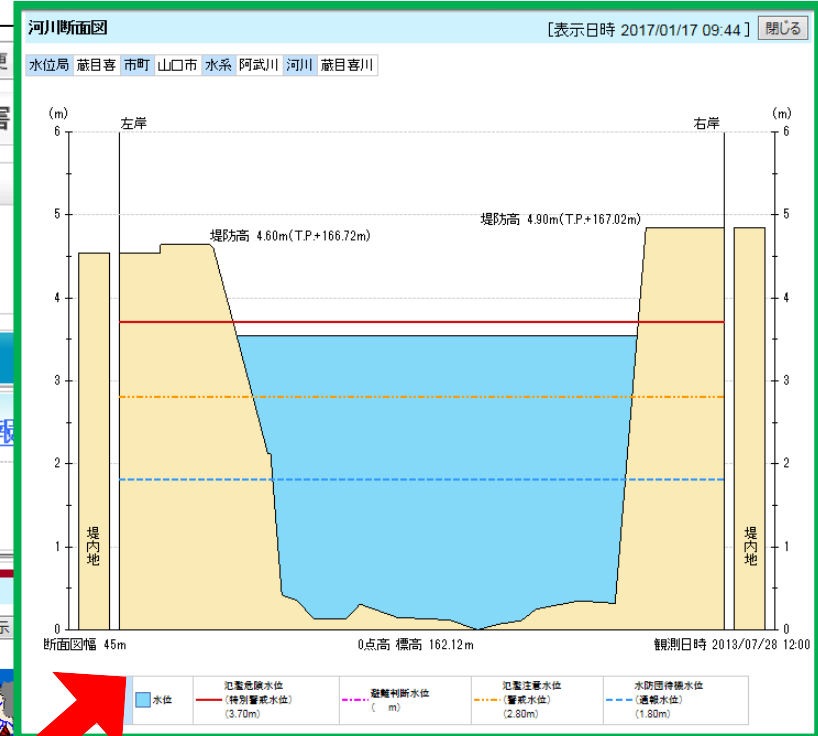
2013年 07月 28日 12時 00分の 状況を表示

表示項目: 雨量 雨量 累加雨量 水位 ダム

▲ 土木境界線
▲ 市町境界線
▲ 河川

▲ 氾濫危険水位 (特別警戒水位) 以上
▲ 避難判断水位 以上
▲ 氾濫注意水位 (警戒水位) 以上
▲ 水防団待機水位 (通報水位) 以上
▲ 通常水位
▲ 欠測

②



断面図のほかに、グラフや一覧表でも表示できます。

◆ 携帯メール等で、気象情報や河川水位の情報などを受け取ることができます。

携帯電話やスマートフォン、パソコンでインターネットに接続し、アドレスに次のURLを入力するとシステムのトップページが表示され、トップページ中のメールサービス受付メニューから登録できます。

(携帯電話、スマホ、パソコンで画面構成が少し違いますが、内容・機能は同じです。)

PC版 <http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/> ⇒『ご登録はこちらから』をクリック

携帯版 <http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/k/> ⇒『新規登録』をクリック

スマホ版 <http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/sp/> ⇒『防災情報メール登録』をクリック

バーコード読み取り機能を使用する場合は下記のQRコードを読み取ってください。



スマホQRコード



携帯QRコード

【登録手順】

○info@suibou.pref.yamaguchi.lg.jpあてに空メールを送信します。

※迷惑メール防止機能を使っている場合は、あらかじめ上記アドレスからの受信ができるようにしておいてください。

○登録案内メールが返信されますので、登録サイトのURLへアクセスします。登録サイトで受信したい情報を設定して、登録手続き終了です。

防災知識の普及・啓発～出前講座・ワークショップ・広報～

- ◆ 住民等が迅速かつ的確な避難行動がとれるように、平時から、住民等の防災意識の向上に向けた取組を実施しています。
- ◆ 災害リスク情報等の周知や、災害時にとるべき避難行動に関する理解の促進を図るため、出前講座や広報誌を通じて防災知識の普及・啓発に取り組んでいます。

<ワークショップ>

住民目線のソフト対策推進モデル

柳井川 流域防災ワークショップ

その時！どうする？どう動く？
いっしょに考えてみませんか。



近年、多発する集中豪雨で想像を超える水害が各地で発生しています。このような大雨が柳井川流域に降った場合、柳井市の中心市街地の大半が浸水するおそれがあります（洪水ハザードマップ）。このような大水害に直面した時にどこに避難すればいいのか？いつ避難行動を開始すればいいのか？自らの命を守る行動の「判断と決断」がターニングポイントとなっています。
『その時！どうする。どう動く。』を一緒に考えてみませんか。

柳井川流域防災ワークショップ（2回シリーズ）

- ・ 第1回
 - ① 想像をこえる自然災害のおはなし。
 - ② その時どうする
自助：イメージショントレーニング。
 - ③ どこといつ
災害感の共有【災害図上訓練D I G】
- ・ 第2回
 - ① 避難対応（共助）
自主防災組織の必要性を時間軸で考える。
 - ② 最悪の水災害を想定
自助、近助、共助、公助の危機感を探る。



<出前講座>



2013.7.9 下松市立久保中学校（総合的な学習の時間）

<広報誌>

「ふれあい山口（2015.7）」抜粋